

パネルディスカッション

② 津幡高校“朱鷺サポート隊”の軌跡

石川県立津幡高等学校教諭 松井 元雄

津幡高校 “朱鷺サポート隊” の軌跡



☆ 結 成 (H20.11.1)

朱鷺サポート隊は、昨年卒業した生徒たちの中で、絶滅の危機にある生物、特に“野生生物の保護”に関心を持った生徒が中心となり、その結成準備が進められた。

そして、平成 20 年 11 月 1 日に、NPO 法人日本中国朱鷺保護協会の村本名誉会長を講師に迎えて、全校講演会を開催。これを機に、総合学科「花と緑」系列の生徒を中心に、70 人が結集して朱鷺サポート隊が結成された。

☆ 目的と目標

朱鷺サポート隊の最終目的は、“朱鷺の里”である石川の空へもう一度トキを飛ばすこと、そしてそのトキと人とが共生できるふるさとをつくることである。しかし、このことはすぐに実現できるものではないため、生徒たちは高校生にもできる活動として、まず、トキに関する幅広い知識を身につけるため、佐渡島での「トキ研修会」など、学習活動に取り組むことを目標にした。

また、いしかわ動物園で分散飼育されているトキに与える餌のドジョウの養殖を、地域の人たちと連携して取り組む。さらに、トキの学名が“ニ (2) ッポニア・ニ (2) ッポン”であることから、『22 日はトキの日』を提唱して、多くの県民にトキへの関心を高めてもらうために、交流（啓発）活動を行うことも目標にした。

☆ 活動経過（概要）

《平成 21 年度》

- 3 月～4 月 本校同窓会会長の減反田を整備。ドジョウ養殖の準備。
- 5 月 26 日 親ドジョウ（約 300 匹、重さ 3 kg）を養殖田に地域の人と一緒に放流。
- 6 月 22 日 養殖田で稚魚（1～2cm）の確認作業。稚魚 16 匹を捕獲し繁殖を確認。
- 7 月 22・23 日 佐渡島で「トキ研修会」を実施。トキの森公園他の見学研修と講習。新潟県立佐渡総合高校の生徒と、棚田の環境整備と水生生物の生息調査。放鳥トキの観察。ドジョウ養殖の現地研修。
- 8 月 22 日 太白白小学校区学童保育「もりもりくらぶ」の親子と一緒に、河北潟周辺水路でドジョウの捕獲と生き物調べを実施。
- 9 月 22 日 NPO 法人日本中国朱鷺保護協会の理事を講師に、中国のトキを取りまく環境（視察報告）について学習。

- 10月～11月 養殖田のドジョウの捕獲調査。14次の調査で952匹を捕獲。体長によりサイズ分けして数え、体重を計量。
- 11月22日 朱鷺保護協会と連携して、羽咋市の減反田（ビオトープ予定地）で水生生物の生息調査と環境整備作業。
- 12月22日 住吉保育園で、クリスマスイベント「トキとサンタが“トキメキプレゼント”」を実施。ドジョウの贈呈とトキメキカード作り。
- 1月22日 朱鷺サポート隊全員で、トキが来た記念！「餅つき大会&トキメキカード作り」を実施。
- 1月23日 「もりもりくらぶ」の親子で、トキが来た記念！「親子餅つき大会&トキメキカード作り」を実施。
- 2月22日 朝、生徒会役員とサポート隊の3年生が、JR津幡駅前でトキメキカードの配付（啓発）活動。→午前中、とくの幼稚園で、トキの紙芝居（サポート隊の手づくり）の上映とトキメキカード作り。→午後、いしかわ動物園で、養殖したドジョウ（200匹）の贈呈式。
- 3月22日 トキの健康と繁殖を祈願して、いしかわ動物園に“千羽トキ”（1,020羽）を贈呈。老若男女約250人の思いが込められて完成。

《平成22年度》

- 4月22日 第2弾の“千羽トキ”（1,020羽）を贈呈。津幡中学校（70人）の千羽トキ（600羽）も託され届ける。千羽トキ作りの参加者は累計390人に。
- 4月23日 ドジョウ養殖田のネットの張り替え等整備作業。養殖田の隣接地（減反田）に野鳥が餌を啄めるビオトープ作りをスタート。
- 5月22日 「もりもりくらぶ」の親子がイネの田植え。（6/23日にドジョウを放流）
- 6月22日 ドジョウ養殖田の環境整備（除草）作業。
- 6月26日 本州最後の野生のトキ「能里」の生息地である“朱鷺の里”（眉丈山系）に地元住民の協力を得て第2養殖田を設置し、ドジョウを放流。
- 7月19日 石川県立歴史博物館の夏季特別展「トキ舞う空へ」の見学研修及び「トキ野生復帰への道」の特別セミナー受講。
- 7月22日 いしかわ動物園に2回目のドジョウ（200匹）提供。
- 7月26～28日 佐渡島「第2回トキ研修会」を実施。佐渡総合高校との連携を進める。
- 8月21・22日 いしかわ環境フェア2010「里山里海展」に参加。
- 9月22日 「田んぼの学校」のドジョウ捕獲調査。
- 10月22日 内水面水産センターと「ドジョウ飼育に関する情報交換会」を行う。
- 10月23日 朱鷺サポート隊が、第15回北国あすなろ善行賞を受賞。
- 11月2日 津幡高校「朱鷺の里づくりシンポジウム」を同校体育館で開催。22年3月までトキの野生復帰連絡協議会会長を務めた高野毅氏が基調講演。朱鷺サポート隊の活動報告と、いしかわ動物園長をはじめ4人のパネリストによるパネル討論も行われた。
- 11月5日 石川の学校教育振興ビジョン実践事例発表大会で、「食農・環境教育プログラムの実践と朱鷺サポート隊の活動」について発表。
- 12月8日 井上保育園で、トッキー・メッキーが「ときめきプレゼント！」を実施。松ぼっくりの“ミニクリスマスツリー”作りとポップコーンをプレゼント。
- 12月22日 太白白小学校区学童保育「もりもりくらぶ」で、トッキー・メッキーが「ときめきプレゼント！」を実施。
- 1月8日 日本中国朱鷺保護協会の、石川県内トキ関連情報収集活動に参加し協力。
- 1月15日 太白白小学校区学童保育「もりもりくらぶ」親子餅つき大会&ウコン染めハンカチ作りを実施。